

## 全校集会校長講話(9月12日)

校長 鈴木 健史

双翼祭で、皆さん一人一人が見せてくれた本気の姿や表情、最後の団長の挨拶、互いに認め合い、讃え合う気持ちに胸が熱くなりました。こんなにも素晴らしい双翼祭を見せてくれた皆さんに感謝します。ありがとう。来年は2年生の皆さんが、再来年は1年生が、今年の3年生のように双翼祭の主役です。こうして、一中の双翼祭の伝統は引き継がれていくのです。

さて、今日は、「国際化」についての話をしたいと思います。新型コロナウイルスによってこの3年間は国境を越えた人の行き来は制限されました。前にも、話しましたが、3年生の修学旅行や出張で関西や東京に行く機会がありましたが、そこには信じられない程の外国人観光客の姿がありました。これらの人々が、日本国内でものを買ってくれたりしてお金を使ってくれることを、インバウンド需要とか、インバウンド市場とかと言います。皆さんも心当たりがあると思いますが、旅行に行くと普段よりもちょっといいものを食べ、普段は手を出さないようなお土産を買っちゃいますよね。まして、海外旅行などのように一生に一回しか行かないような場所となれば、普段できないような経験や買い物のスイッチは入ってしまうはずですよ。

日本国内の観光地は、コロナ禍で冷え込んだ地方経済の起爆剤に、このインバウンド需要をいかに取り込むかだと聞きます。コロナ禍前から、日本はこのような外国からの観光客に多く来てもらえるような、観光立国を目指しています。そのため、中国や韓国などのアジアの国々から多くの観光客がやってきていました。特にこれらの観光客が、多額で大量のものをお土産に買っていき現象がおこり、「爆買い」などと言われました。

一方で、日本国内はというと、過去30年間の日本人の収入は増えずにいて、今では、お隣の韓国よりも平均所得が低いとも言われています。当然、このような状態では、日本人の海外への渡航は減少してしまいました。

追い打ちをかけるように、円安(円の価値が低い)となっていて、外国の貨幣価値が高くなっている関係で、外国からの旅行者は日本に来やすくなりますし、逆に、日本からの海外渡航者は減ってしまっています。減っているのは旅行だけでなく、海外の大学への留学等の国際交流も激減しているそうです。私は、チャンスがあるなら若いうちに外国に行った方がいいと思っています。日本の外から日本を見ることはすごくためになると思っていますからです。

ロシアによるウクライナ侵攻からも分かるように、世界の政治や経済はすべてつながっています。ウクライナ産の小麦をはじめとする食糧が正常に輸出されないことは、国際的な食糧危機など、様々な不都合を生じさせています。戦争により両国の多くの命が奪われています。このことだけでも憂慮すべき問題です。

日本から外に出ないから関係ないと思っている人も、私たちの生活は、外国とのつながりなしには成立しません。世界の大きな流れを自分なりに捉えておくことが大切です。

校長室の入り口付近に、国際政治記者の田中孝幸(たなか たかゆき)さんが著した、「13歳からの地政学」という本を置きます。おそらく一晩で読めます。断りなく自由に貸し出します。1冊しかありませんので、読んだら、必ず戻してください。

## 双翼祭のお礼について

9月8日(金)、9日(土)の双翼祭では、多くの保護者、地域の皆様より御来場いただきありがとうございました。猛暑の夏となった今年の8月、9月上旬でしたが、当日は暑さに負けずに元気に応援をする生徒の姿が見られました。「飛笑～叫べ、笑え、繋げ、～」のスローガンのもと、勝利を目指して熱のこもった応援と競技が繰り広げられました。

全校総おどり「05神楽」では、今年度新調した舞鶴の法被を各軍のリーダーが着用し、全校一体となり双翼祭の1日を締めくくりました。村上第一中学校の益々の飛躍を期待しています。

## 学校評価 生徒アンケートから

	項目	R4年	R5年
1	各教科の授業が分かる(平均値)	90%	92%
2	各教科の勉強が好き(平均値)	75%	78%
3	家庭で、自分で計画を立てて学習(ベース学習)をしている	73%	69%
4	家で1時間以上学習している	68%	69%
5	授業などの学習の場面でタブレットを活用できたか	92%	90%
6	学活や休み時間など生活の場面でタブレットを活用できたか	88%	77%
7	縦割りの活動に、積極的に活動できたか	88%	90%
8	手帳の活用が家庭学習の習慣化に役立ったと感じるか	72%	58%
9	将来の夢や目標を持っている	70%	70%
10	社会のルールやマナーを守っているか	96%	97%
11	自分に良いところはあるか	76%	75%
12	学校の先生は、あなたの良いところを認めている	83%	87%
13	学校は安心して生活できる場所になっている	80%	83%
14	毎日、朝食を食べている	91%	91%
15	家庭での平日のメディア使用が2時間以内である	41%	42%
16	午後11時までには就寝する	60%	56%
17	自分専用の携帯電話、スマートフォンを持っている	66%	68%
18	寝るときに、携帯電話やスマートフォンを手元に置かない	49%	50%
19	メディア利用について、保護者との時間制限のルールがある	50%	38%

生徒アンケートを昨年度の7月と比較すると、項目1「授業が分かる」と回答した生徒の割合が92%、項目2「教科の勉強が好き」と回答した生徒の割合が78%となりました。いずれも主要5教科がやや低く、技能教科がやや高い傾向です。主要5教科の中では国語が高い傾向です。今後も授業改善に努め、「分かる喜び」「学ぶ楽しさ」を味わえる授業づくりに務めていきます。

本年度も手帳を利用して、終学活で家庭学習の計画を立案し、翌日の朝学活で担任が学習時間や就寝時間などの記入内容の点検を行ってきました。また月曜日には前週の振り返りを行い、記述する活動も取り入れました。しかし、項目3「家庭で、自分で計画を立てて学習(ベース学習)をしている」が4ポイントの減、項目8「手帳の活用が家庭学習の習慣化に役立ったと感じるか」が14ポイントの減となりました。記述する項目の多さや煩雑さ、計画の立て方や必要性の理解が十分ではないといった理由が考えられます。計画作成の模範例や記述例を改めて示すとともに、生徒自身が学習の取組の成果を実感できるように、適切な評価や日々の賞賛を行い、学習習慣の定着に努めていきます。

また、タブレットが一人一台配当されて今年が3年目です。項目6「学活や休み時間など生活の場面でタブレットを活用できたか」が11ポイントの減となりました。項目5「授業などの学習の場面でタブレットを活用できたか」は2ポイントの増となっていることから、授業では昨年度に継続して活用していることが分かります。タブレットを文房具の一つとして活用できるように、普段使いでどんな使い方ができるのかを、生徒とともに考えていきます。

今年度から全学年において学年担任制を導入しています。項目12「先生は、あなたの良いところを認めている」は4ポイントの増、項目13「学校は安心して生活できる」はともに3ポイントの増となりました。今後も一人一人に寄り添った支援を学校全体で取り組んでいきます。

項目15「家庭での平日のメディア使用が2時間以内である」は1ポイントの増、項目16「午後11時までには就寝する」の回答は昨年度より4ポイントの減、項目19「メディア利用について、保護者との時間制限のルールがある」は12ポイントの減でした。

項目16については、ここ数年で減少傾向にあります。深夜までYoutubeやオンラインゲーム、SNSに熱中するあまり、生活リズムが崩れている生徒も見受けられます。また、項目19については大幅に減少しており、各ご家庭で今一度情報機器の利用のルールや使い方についてご家庭でも話題に出し、親子で相談いただければと思います。

学校でも引き続き指導を続けていきますが、帰宅してからの生徒の生活習慣の改善についてはご家庭からの協力無くしてはあり得ません。生活習慣の乱れは体調だけでなく学力や精神にも影響を及ぼします。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

## 学校評価 保護者アンケートから

	項目	R4年	R5年
1	村上第一中学校は、魅力があり信頼できる学校であると感じる。	87%	87%
2	教職員は、生徒の学力を伸ばすために丁寧に指導していると感じる。	81%	78%
3	教職員は、生徒に寄り添い、悩みや心配事に親身に対応している。	80%	82%
4	お子さんは、学校生活を通して成長している。	93%	91%
5	お子さんは、自分の学級での生活を楽しくしている。	88%	87%
6	お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いてきていると感じる。	59%	52%
7	お子さんは、十分に睡眠をとり、規則正しい生活ができている。	68%	66%
8	お子さんは、メディア・コントロールができている。	41%	41%

今年度の回答率は68.2%で、昨年度より5.1%の減でした。御多用の中、提出いただき感謝申し上げます。

項目3以外につきましては、昨年度より肯定的な回答の割合が減少しました。この結果を真摯に受け止め、より一層努力を続けていきます。また、全体を通して「分からない・評価できない」という回答の割合が、昨年度に比べ項目によって増加しました。学校の情報提供の取組につきまして、まだ不十分と受け止め、今後様々な機会を通して、学校の取組をお伝えしていきたいと考えています。

項目3について、昨年度より肯定的な回答の割合が、若干増加しました。職員で日々、お子様たちの表情や言動に目を配り、心配事を一緒に考えるなど丁寧に対応している成果だと、若干ですが感じております。今後もお子様の明るい未来のために、日々職員も笑顔で接してまいります。

項目8に関して、33%(R1)⇒41%(R2)⇒48%(R3)⇒41%(R4)⇒41%(R5)と変化しています。新型コロナウイルス感染症により御家庭で過ごす時間が増えたことも要因と考えますが、メディア・コントロールについての指導について、今後も一層強化していかなければなりません。御家庭と学校とで連携を図りながらの指導が必要と考えます。引き続きよろしくお願いいたします。

項目6に関して、昨年度より肯定的な回答の割合が大きく減少しました。昨年度と引き続き、手帳の活用、ベース学習、終学活後のベースタイム（家庭学習の計画立案と学習に取り組む時間）の取組に加え、今年度は年6回の「単元テスト」を導入し、定期テストよりも短い学習範囲の中で、確認テストを行い、「基礎基本の定着」「家庭学習の習慣化」を目指しています。評価が大きく減少したことを真摯に受け止め、さらに学年部で対応を検討しています。御家庭でも是非、温かい励ましをお願いします。

なお、学年別の数値や自由記述については、今後、テトルやホームページでお知らせする予定ですので、そちらも御覧ください。

## 全国学力・学習状況調査結果について

3年生を対象に5月に実施した全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。今年度は国語・数学・英語の「学力調査」および、生徒の学習状況を把握する「学習状況調査」が行われました。一中は、全国平均と比較して国語は上回り、数学・英語はともに下回る正答率でした。

### 【学力調査の結果から】

	全国平均との比較より
国語	説明文の読み取りは県や全国平均よりも正答率が高かったです。一方で、趣旨を踏まえて自分の意見を書いたり、意図を踏まえてレポート内容を正しく直したりする問題については、全国平均を大きく下回りました。
数学	「数と式」の分野が特に正答率が低く、基本的な計算力が課題であることがうかがえました。また、「関数」の分野ではグラフについての基本的な理解はできています。一方でグラフの読み取りや式を求めることについては課題が残りました。
英語	聞き取りは良い結果でしたが、英作文に課題が見られました。特に理由の記述ができない生徒や文法に誤りがある生徒が多かったです。

### 【学習状況調査の結果から】

好ましいと考えられる項目	課題と捉えられる項目
「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」「今住んでいる地域の行事に参加していますか」「日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか」の質問について、全国平均よりも高い結果となりました。	「自己有用感」や「生活習慣」分野の質問は総じて、全国、県平均よりも低い結果となりました。

今回の調査結果を踏まえて、次のような指導を行います。

- 1 国語では、物事に対して考えを持たせ、それを発信する場面を意図的に設定していきます。数学では、授業の毎時間5分程度の計算問題を行い、底上げを行ったり、単元の初めや途中で既習事項の確認を丁寧に行ったりするなどして、復習の機会を設けます。英語では、自分の意見を表現する機会を多く設定し、その添削等とおして、文法の定着を図っていきます。
- 2 家庭学習（ベース学習・宿題）をさらに充実させます。お手本となるような手帳の使い方や学習の仕方を紹介し、共有することで、取り組みに対する意欲と高め、具体的な取組方法を再確認します。また、学級活動等でお互いの良いところや頑張ったところを認め合う活動やライフスキルを高める活動を今後も取り入れていきます。

### 全国学力・学習状況調査結果(数値は平均正答率)

	国語	数学	英語	英語(話すこと)
村上第一中学校	71	46	43	9
新潟県	70	49	41	
全国	69.8	51.0	45.6	12.4

※英語(話すこと)の「全国」の値は、実施状況等を考慮した統計的補正をかけた全国値として推定されたもの。

## 大会結果について

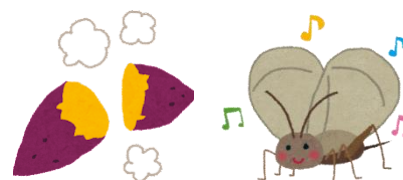
全国中学生少林寺拳法大会

女子団体演武の部	第4位	T. M	Y. K	Y. K
女子単独演武の部	準決勝進出	Y. K		
男子組演武の部／男子団体演武の部	惜敗	S. T		

## 10月の主な予定

2	月	貧血検査① 3(火)貧血検査②
4	水	下越駅伝大会 5(木)予備日
6	金	郡市科学研究発表会
7	土	3年実力テスト
11	水	職員会議
14	土	麗華祭
16	月	振替休業日
17	火	一中学区あいさつ運動 ～20日まで
18	水	小6体験授業・部活動等体験

19	木	テスト前部活動停止 ～27日まで
23	月	生徒集会
26	木	Ⅱ期テスト① 27(金)Ⅱ期テスト②
30	月	避難訓練
31	火	1年総合校外学習



### 麗華祭(10/14)午後の送迎について

当日の午後は、生徒が村上市ふれあいセンターにて合唱コンクールを行います(13時～15時半)。保護者の皆様で、御家庭の事情等により現地までの交通手段がない方には学校発着の車を用意いたします。御希望の方は10月6日(金)までに教頭までお電話(学校:53-4155)にて御連絡ください。